

当館では自主事業開催にあたり、来館されるお客様、出演者をはじめとする全ての関係者が安心してコンサートをお楽しみいただけるよう、以下の3つの観点から新型コロナウイルス感染防止策を行います。

- ウイルスを**
- ① 持ち込ませない
  - ② うつさせない
  - ③ 持ち帰らせない

[ 参照ガイドライン ]

公益社団法人全国公立文化施設協会「劇場、音楽堂等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」(令和2年9月18日改訂版)

公益社団法人劇場演出空間技術協会音響部会「舞台での感染を防ぐために ver.1.3」(2020年8月24日改訂版)

国立感染症研究所「新型コロナウイルス感染症に対する感染管理」(2020年10月2日改訂版)

**① ウイルスを「持ち込ませない」**

実施する措置	理 由	内 容
入場は事前予約制	人数制限 密集・密接の回避 連絡先の入手	・氏名と連絡先を文化会館に連絡(万一の際、保健所に情報提供する場合有) ・「新しい生活様式」に沿った感染予防策に、ご理解・ご協力いただける方のみ受付
検温・手指消毒の徹底	発熱者の発見	・全ての関係者に対しサーモカメラ、若しくは非接触型体温計による検温と手指消毒を義務付ける
利用前の施設、機材の消毒	ウイルスの除去	・不特定多数が触れやすい場所(客席の肘置き、手すり等)の消毒 ・使用前の機材(マイク等)を消毒

②ウイルスを「うつさせない」

実施する措置	理由	内容
マスク着用の義務付け	飛沫感染対策	・ マスクを着用しない方の入場をお断りする
客席の最前列（上演内容により最大4列目まで）は使用不可	飛沫感染対策	・ 該当する座席を座れない状態にする
スタッフの衛生対策	飛沫感染防止	・ マスクを着用 ・ 手洗い、手指消毒の徹底
感染が疑われる方の隔離	他者との接触の回避	・ 来場者の中に風邪の症状や、強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方が現れた場合、速やかに別室に移動していただき、検温を実施。発熱の症状が見られた場合、速やかにご帰宅いただく ※慢性的な疾患は除く
舞台上の感染対策	接所感染防止	・ マスクを付けずに使用したマイクは使いまわしを避けるため全交換。若しくはマイクカバー、消毒による飛沫接触感染防止 ・ 舞台上での出演者同士のソーシャルディスタンスの確保（演出上難しい場合は客席との距離を十分に確保） ・ PA席の設置場所を検討（客席以外に設営、または周辺に非買席確保） ・ 出演者の舞台出ハケ前後の手指消毒
来場者と接触する演出の禁止	接所感染防止 飛沫感染防止	・ 声援を煽る、来場者をステージに上げる、ハイタッチをする、客席に降りるなどの演出を禁止 ・ ロビーお見送り、プレゼント渡しの禁止

3 密の防止

実施する措置	理 由	内 容
密閉対策	エアロゾルとして残存するウイルスの除去	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休憩時、客席扉を開放し換気する。</li> <li>・ 空調による常時換気</li> </ul>
密集対策	飛沫感染防止 接触感染防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 客席数制限</li> <li>・ 前後左右に間隔を空けた配席</li> <li>・ 開場時間・休憩時間の延長</li> <li>・ 必要最低限の人数のスタッフで対応</li> <li>・ 行列が発生し得る場所（受付、トイレ、サーモカメラ前）には間隔を空けた整列を促す表示を設置</li> </ul>
密接対策	飛沫感染防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 場内での近接した距離での会話、大声での会話の禁止</li> </ul>

③ウイルスを「持ち帰らせない」

実施する措置	理 由	内 容
出口での手指消毒	ウイルスの除去	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出口での手指消毒を義務付ける</li> </ul>
場内アナウンスによる励行	ウイルスの除去	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公演後、退場の行列、密に関する注意喚起。</li> <li>・ アナウンス、場内表示にて帰宅後のうがい・手洗いを励行</li> </ul>
使用後の機材の消毒	ウイルスの除去	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用後の機材を消毒</li> </ul>